

防犯～まちづくり大学～



大阪狭山市 危機管理室



還付金詐欺って、よく聞くなあ
特殊詐欺？ 言葉では知ってる。

けれど、私には関係ない話だろう。
詐欺なんかにひっかからないし。



全国的にオレオレ詐欺を始めとする特殊詐欺が多発

全国での令和4年中の特殊詐欺

認知件数合計17,520件 ※1日あたり48件
合計被害額361億4,044万5,000円

被害件数上位の嚴重注意地域

- 1位 東京 3,217 件
- 2位 神奈川 2,089 件
- 3位 大阪 2,059 件
- 4位 千葉 1,457 件
- 5位 埼玉 1,386 件

大阪府内における 令和4年特殊詐欺(主要手口)の 地域別認知状況

2,059件、31億6547万円

内訳

オレオレ詐欺118件、3億8682万

預貯金詐欺325件、4億199万

架空料金請求詐欺274件、8億3059万

還付金詐欺983件、10億3292万

融資保証金詐欺10件、1687万

キャッシュカード詐欺盗343件、4億4762万

金商・ギャンブル・交際・その他6件、4868万

架空料金請求詐欺

未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。R4大阪府内（架空料金請求詐欺274件、8億3059万）

「コンビニで電子マネーカードを買って、カード番号を教えてください」は詐欺！

インターネットサイト事業者などを名乗る犯人から、インターネットの未納料金が発生しているなどの名目で、携帯電話にショートメッセージ(SMS)が送られたり、法務省や裁判所などの名称で自宅にはがきを送付されることにより、実際には使用していない料金を支払わせようとする詐欺です。

SMSやはがきを受け取った被害者が本文に記載された電話番号に電話をかけると、「払わなければ裁判になる」「今日払えば大半が返金される」などと言われ、払ったほうが良いと思い込まされてしまいます。



還付金詐欺

税金還付等に必要手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金により財産上の不法の利益を得る手口です。R4 大阪府内（還付金詐欺 983件、10億3292万）


「還付金がある」「ATMで手続きができる」は詐欺！

自治体、税務署、年金事務所の職員などと名乗り、医療費・保険料の過払い金や、一部未払いの年金があるなど、お金を受け取れるという内容の電話をかけてきます。被害者が犯人の指示通りにATMを操作すると、実際には犯人側の口座にお金が振り込まれるという詐欺です。

払い戻しには期限があると焦らせた上で、今すぐ携帯電話を持って近くのATMに向かうように指示をしてきます。



大阪狭山市における特殊詐欺



大阪狭山市
も狙われて
います

大阪狭山市では
9件、約1,300万円の
特殊詐欺被害が発生!
令和4年1月から2月まで

あやしい電話があれば、110番または
黒山警察署に連絡してください。

大阪狭山市防犯委員会 黒山警察署

黒山警察署
TEL.072-362-1234

令和4年
被害件数

9件

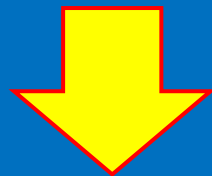
被害額

1,300万円

相手はプロです。

相手をしないことが一番です。

だますために 怒らす



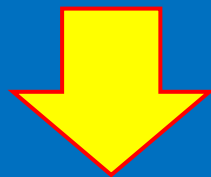
正常な判断をできないようにする

相手はプロです。

相手をしないことが一番です。

だますため
に

あせらす



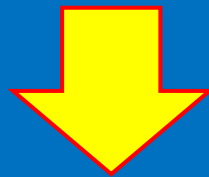
急がせることで正常な判断が
できない状態に追い込む

相手はプロです。

相手をしないことが一番です。

だますため
に

不安にさせる



親が子を思う心を巧みにつく

自動通話録音装置 無償貸与のご案内



市では、特殊詐欺被害防止のために
「自動通話録音装置」を無償で貸与
しています。

(対象者)

65歳以上の方

日中65歳以上の方だけになる世帯

地域防犯

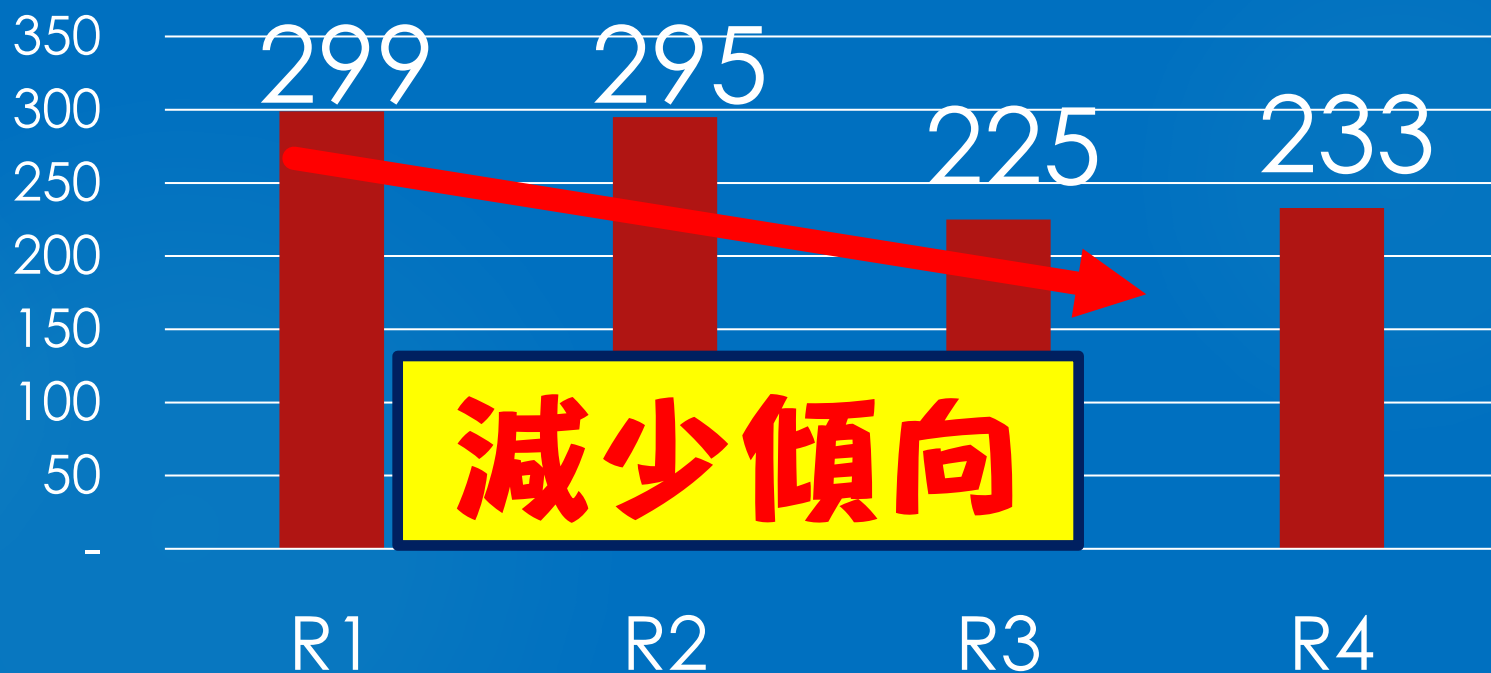
大阪狭山市の刑法犯認知件数は、平成24年の770件から昨年は233件とこの10年間で大幅に減少しています。

しかしながら、全国的には無差別殺傷事件などの凶悪犯罪や高齢者を狙った還付金詐欺などの巧妙化した特殊詐欺が発生しており、治安に不安を感じている人が少なくないのが実情です。

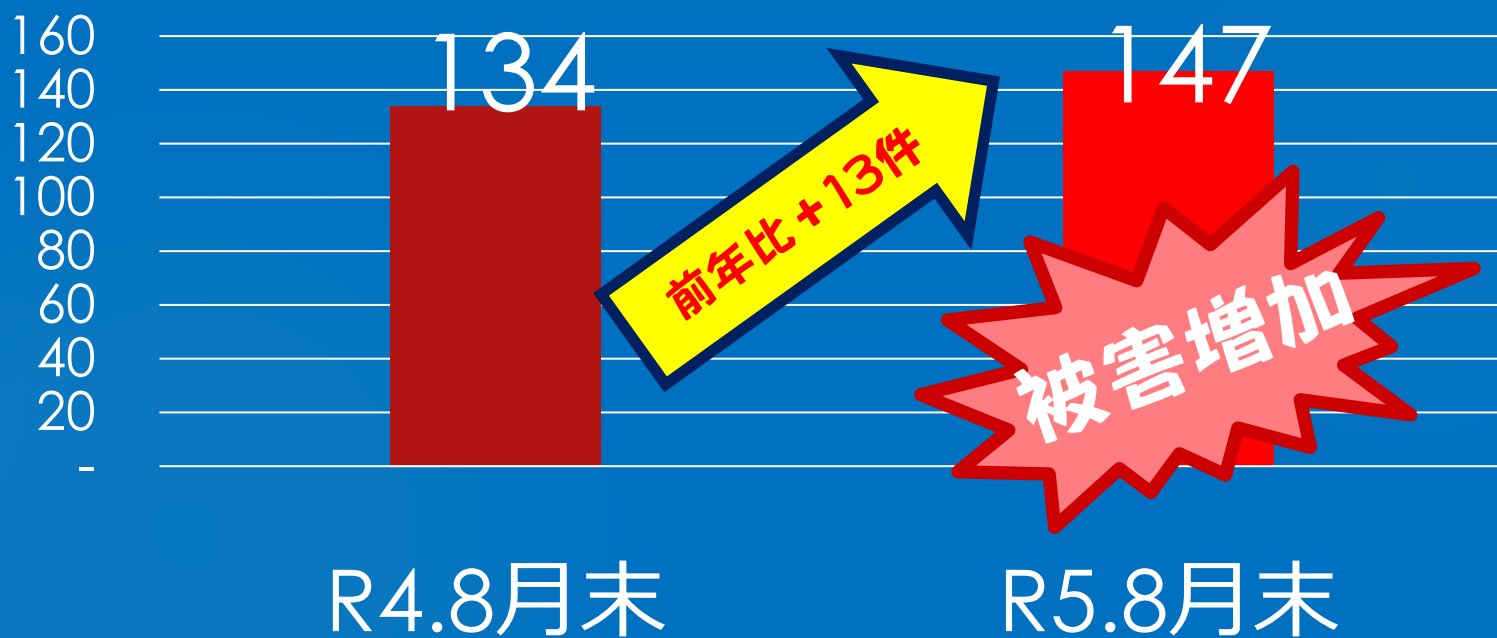
人と人とのつながりが希薄になっていくなかで、周囲に対して無関心、近所に住む人の顔や名前を知らない、不審者がうろついていても気づかない、見て見ぬふりをするなど、地域社会の犯罪を防止する力の低下も懸念されます。

大阪狭山市刑法犯認知件数

(令和元年～)



令和5年 大阪狭山市刑法犯認知件数



防犯の基本は、個人や家庭での対策です。しかし、犯罪は家の中だけでなく、路上や公園など公共の場所でも発生するため、個人対策だけでは防ぎきれません。

地域の住民が皆で協力し、地域力と防犯意識を高めて犯罪者に狙われにくい安全なまちづくりを進める事が大切です。



自 助

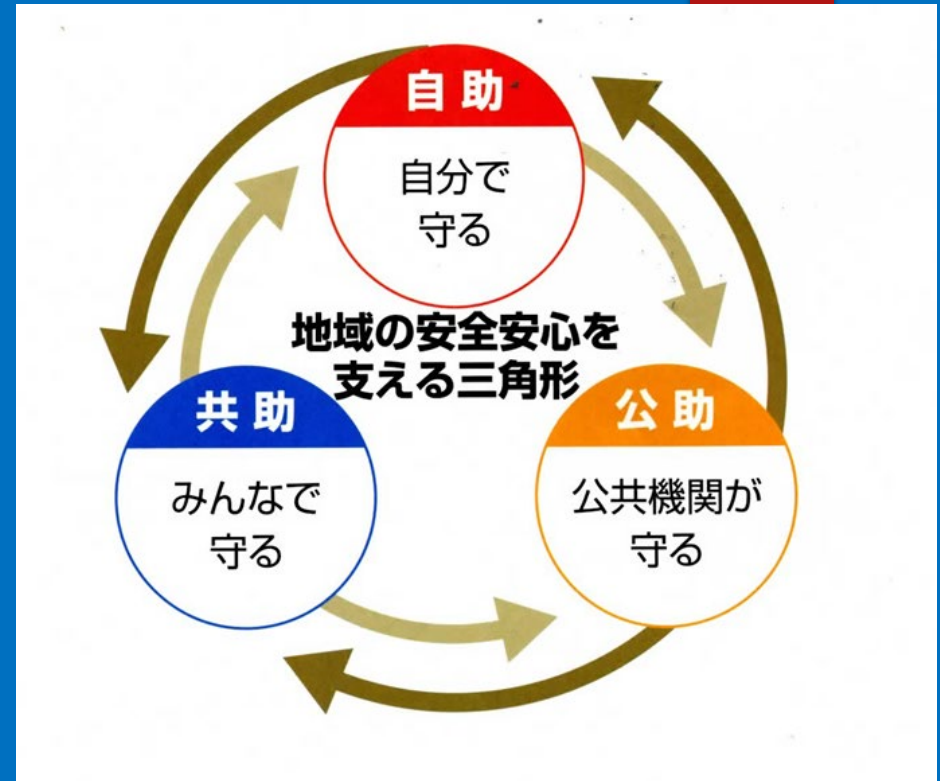
※自分の安全を自分で守る

共 助

※地域住民が、相互に助け合う

公 助

※行政機関等が行う、防犯活動



防犯の基本

この3つのタスクが一体となっこそ、「安全で安心なまちづくり」を達成することができる。

犯罪が起こりやすい場所はこんなところ!

「犯罪機会論」という考え方

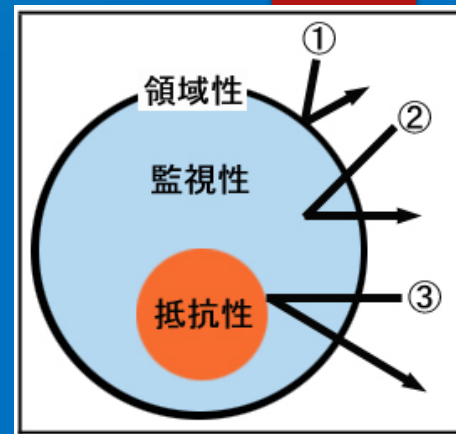
「犯罪機会論」とは、犯罪者に犯罪の機会を与えないことによって、犯罪を未然に防止しようという考え方です。

具体的には、犯罪の原因となるものがあったり、犯罪をしたいという動機をもった人がいても、目の前に、犯罪を実行できる機会がなければ、犯罪は起こらないという考え方です。

「犯罪の機会」とは、犯罪を実行するのに都合の良い状況のことで、犯罪の機会を減らせば、犯罪者は犯罪の実行を躊躇するようになります。

犯罪の機会を与えない＝犯罪に強い3要素

犯罪機会を減らすためには、犯罪に強い3要素「領域性」・「監視性」・「抵抗性」を高めることが必要です。



領域性

犯罪者の力が及ばない範囲を明確にする（場所）こと。物理的・心理的なバリア（領域性）があれば標的への接近を妨げられる。

監視性

犯罪者の行動を把握できること（場所）犯罪者が勢力圏の内側に入り込んでも、目撃される可能性（監視性）が高ければ、犯行に移る動きを阻止できる。

抵抗性

犯罪者から加わる力を押し返そうとする（標的）こと。犯行に及んだ場合でも、抵抗性によって犯罪者は目的を達成できない。

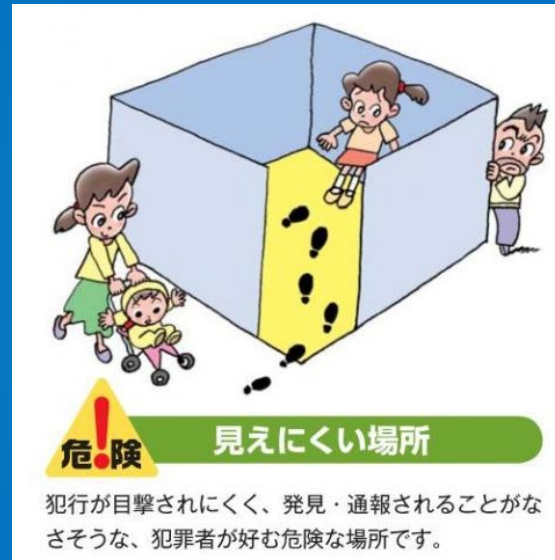
（注釈）出典：東京都青少年・治安対策本部安心まちづくり課「地域安全マップ」

犯罪が起こりやすい場所とは？

犯罪が起こりやすい場所とは、「入りやすく」 + 「見えにくい（みられにくい）」場所です。

入りやすい（領域性が低い）場所 + 見えにくい（監視性が低い）場所 = 危険な場所

入りにくい場所（領域性が高い） + 見えやすい場所（監視性が高い） = 安全な場所



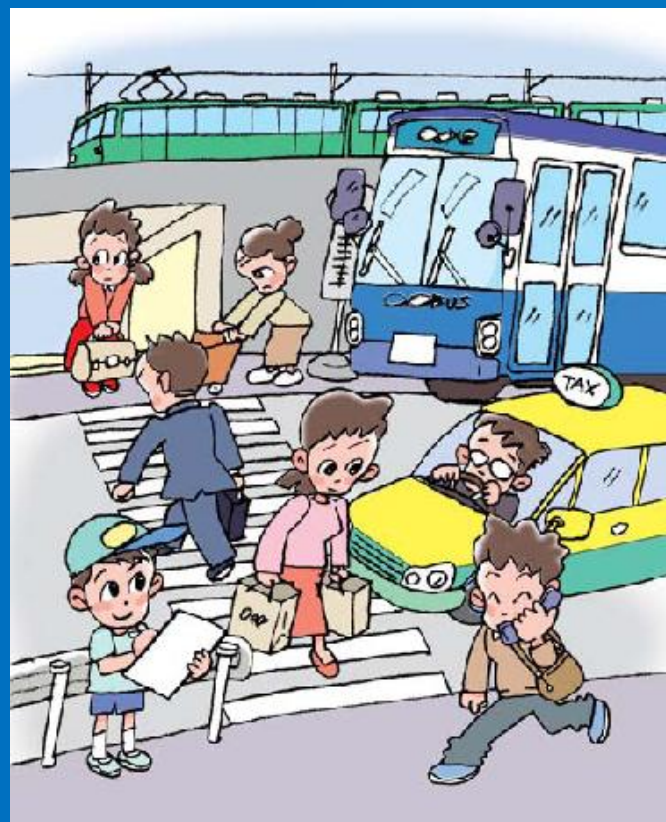
（注釈） 出典：東京都青少年・治安対策本部安心まちづくり課「地域安全マップ」

割れ窓理論～

小さな迷惑行為がやがて重大犯罪を招く！？

「割れ窓理論」とは、人間の心理をもとにした理論です。防犯意識を持って、防犯対策を講じている地域、家庭や店舗が多くなればなるほど、凶悪犯罪を抑制しているということを理論化したものです。

(注釈) 出典：東京都青少年・治安対策本部安心まちづくり課「地域安全マップ」



地域安全マップとは

地域安全マップづくりは、地域を点検して「犯罪が起こりやすい場所」を地図に表す作業を通じて、「犯罪が起こりやすい場所」を判断する力を身に付けさせ、危険な場所には近づかない、警戒する意識を育む取組です。

Check

犯罪に強い3要素による犯行抑止

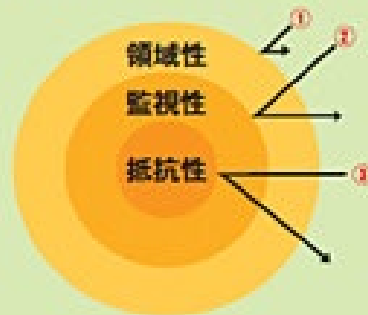
「犯罪に強い3要素」は、犯罪が起こりやすい条件の判断基準です。

地域安全マップづくりは、「領域性」と「監視性」の視点から、地域社会を点検・診断し、犯罪に弱い場所を洗い出すことです。これに対して、児童の心がまえ（いかのおすし）等によって高められるのが「抵抗性」です。

領域性 犯罪者の力が及ばない範囲を明確にすること

監視性 犯罪者の行動を把握できること

抵抗性 犯罪者から加わる力を押し返そうとすること



①まず、「領域性」によって犯罪者は標的に接近できない。

②仮に対象区域に入ったとしても、「監視性」によって犯行を思いとどまる。

③あえて犯行に及んだ場合でも、「抵抗性」によって犯罪者は目的を達することができない。

犯罪者に狙われにくいまちづくり ～自分たちにも出来る防犯活動～

①ご近所同士挨拶を
かわしましょう。



日頃からご近所同士で挨拶を交わしていれば、不審者の気配や姿に気付くやすくなります。

②夜道を明るくしま
しょう。



門灯を点灯して防犯効果を高めることによって犯罪を減らすことができます。

③子どもを地域で見守
ろう。



仕事や買い物のついででも、子どもが遊んでいる姿や登下校の様子をそれとなく見守ることによって不審者に気付きやすくなります。

わが家を守る安全対策

▼家の周囲は侵入者が隠れられないように、見通しを良くする。

▼塀・植栽は出来る限り低く、庭木の手入れはこまめにするこ
と。

▼車の駐車位置や、駐車場の屋根、物置などが2階への足場にならないように注意。

一戸建ての場合

空き巣が隠れる場所をできるだけ少なくするのがポイントです。

人感センサーライト

玄関や勝手口、庭の死角や車庫などの暗い場所に設置

ベランダ

手すりを見通しのよいものにする

窓

防犯ガラスにする、防犯フィルムをはるなどの強化を

インターホン

モニター画面で相手の顔を確認できるものを

小窓

頑丈な面格子をつける

防犯カメラ

玄関だけでなく、勝手口や庭にも設置したい

ドア

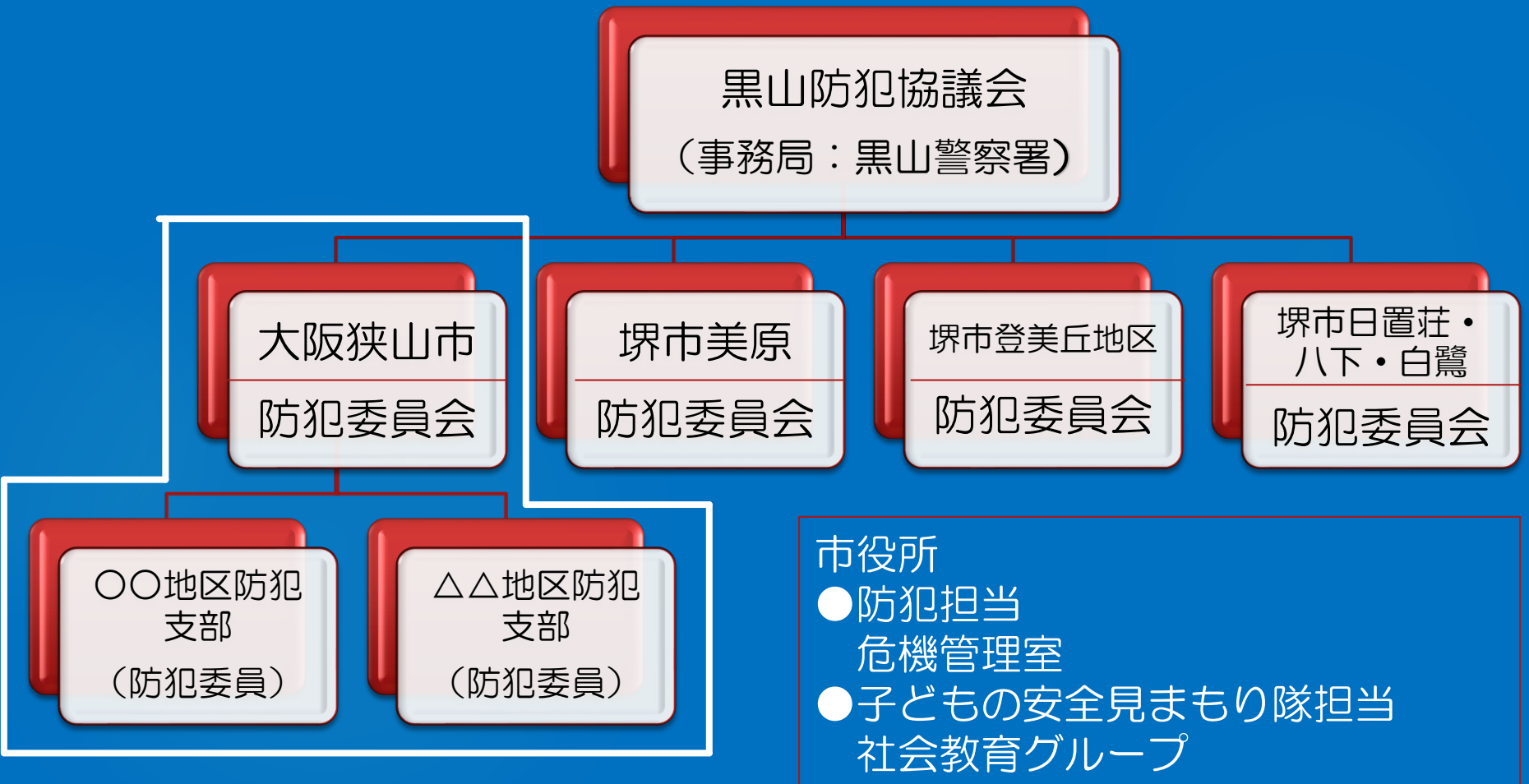
ワンドアツーロックは防犯の基本。カギは防犯性の高いものにかえる

門灯

夜間はずっとつけておくと効果的



大阪狭山市の防犯組織の体系図



金剛駅西口地域防犯ステーション



《事業概要》

- 開設時間
原則として、毎日午前9時～概ね午後9時
- 業務内容
 - ・ 地域住民の自主的なパトロール活動への支援
 - ・ 黒山警察署、市との連携（地域安全情報の集約や発信等）

小学校区地域防犯ステーション

校 区	設立年月日	団 体 名
北	H21. 7. 1	北小学校区地域防犯ステーション運営委員会
東	H22. 8. 1	東小学校区地域防犯ステーション運営委員会
西	H22. 3. 13	西小学校区地域防犯ステーション運営委員会
第七	H21. 7. 1	第七小学校区地域防犯ステーション運営委員会
南第一	H20. 7. 28	南第一小学校区地域防犯ステーション運営委員会
南第二	H21. 7. 21	南第二小学校区地域防犯ステーション委員会
南第三	H21. 12. 1	南第三小学校区地域防犯ステーション委員会



青色防犯パトロールカー貸出制度

平成27年度寄贈

大阪狭山市民青色防犯パトロールとして2台を貸出



最後に・・・

「犯罪がおきにくい安全で安心なまちづくり」には、地域での見守りや高齢者等への注意を促すための情報提供など、自分たちの地域の安全を守るための活動をしていくことが重要です。
一人一人が「安全で安心のまち～大阪狭山市～」の実現に向けて息長く防犯活動をしていくことをお願いします。

